

平成 25 年 3 月 1 日

一般財団法人 日本文化用品安全試験所

トイレに流せる製品の試験

● トイレットペーパー等の「ほぐれやすさ」試験

トイレクリーナーが水にほぐれない、水洗トイレが詰まったことに関する消費者からの情報が寄せられたことから、平成 24 年 12 月に消費者庁は「トイレに流せる」、「水にほぐれる」と表示されたトイレクリーナーの表示に関する実態調査を報告しました。

JIS P4501 にはトイレットペーパーの「ほぐれやすさ」の品質基準が規定されています。

トイレクリーナー以外にも、「トイレに流せる」と表示されたウエットティッシュ、便座シート等の紙製品が数多く市販されています。しかし、トイレットペーパーの「ほぐれやすさ」の品質基準を満たしていない紙製品を水洗トイレに流すと、詰まりの原因になることは否定できません。

当財団東京事業所では、JIS P4501 に基づいた「ほぐれやすさ」の試験を実施しておりますので、ご利用ください。



トイレットペーパー
(ほぐれた状態)



ほぐれない紙製品

【試験方法】 JIS P4501「トイレットペーパー」

毎分 600 回転で攪拌している水中に 114mm 角の試験片を投入し、試験片の抵抗により回転数が一時的に約 500 回転に下降する。試験片がほぐれるとともに回転数が上昇し、試験片の投入から 540 回転までに回復する時間を計測する。ほぐれやすさの品質基準は 100 秒以内である。

● トイレ排水性試験

紙製品の便器からの排出性、排水管における流れ性を評価するために実機を設置しております。排水管は透明塩ビ管を使用しておりますので、流れ性の観察が可能です。排水管の長さ、レイアウト等のご要望に応じて変更いたします。「ほぐれやすさ」の試験とともにご利用ください。

また、紙製品以外に「トイレに流せる」と表示されているペット用猫砂等の試験も可能であり、流す条件の探索も承ります。



トイレ排水性試験設備

【お問合せ先】

一般財団法人 日本文化用品安全試験所
東京事業所 化学分析センター

電話 03(3829)2515 E_mail : kagaku-tokyo@mgsi.or.jp